

令和元(2019)年度 課の事業一覧

組織名	広報室 広報課		重点項目	広報紙、市政テレビ・ラジオ、ホームページ、SNSなどの広報媒体を活用し、市の施策やイベントなどの情報を周知・PRする。						
課長名	上田 博子	コスト	事業費	R1(2019)年度当初予算額(A)	333,366 千円	人件費	目安の金額	課長	1	人
				H30(2018)年度当初予算額(B)	345,498 千円		109,000 千円	係長	3	人
				増減額(A-B)	-12,132 千円			職員	9	人

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和元年度(2019)に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	平成30年度 (2018) 当初予算額 (千円)	令和元年度 (2019) 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				市政だより発行事務	市政だよりの発行・配達事務	市の重要施策やイベント情報などの市政情報を、市民に効果的に伝える手段は従来どおり維持しながら取り組むこととした。	111,196	112,317	1,121
2		○		刊行物発行事務	市勢概要などの刊行物発行事務	—	4,572		-4,572
3				市政ラジオ等による広報	テレビ・ラジオ等のマスメディアを利用して、市の施策・事業をPRする。	市の重要施策やイベント情報などの市政情報を、市民に効果的に伝える手段は従来どおり維持しながら取り組むこととした。	11,538	11,537	-1
4				地域密着広報事業	本市に密着した情報を提供している電波媒体を活用し、市の施策などの周知・理解を促す。		25,518	25,518	0
5				ホームページを活用した情報発信事業	インターネットを通じて、市の計画や取り組みなど様々な情報を発信する。	ホームページ担当職員の操作向上を図るための研修及びホームページの安定的な運営管理を行う。	15,037	15,776	739
6		○		YouTubeを活用した本市の魅力発信事業	動画共有サイト「YouTube」を活用して、本市のブランド等の情報を国内外に広く配信する。	—	7,020		-7,020
7	○			タウンミーティング開催事業	市と市民との協働によるまちづくりを進めることを目的にタウンミーティングを開催する。		3,989	3,250	-739
8				市政だより発行事務(債務負担分)	市政だよりの編集業務委託		20,088	20,274	186
9				市政テレビ等による広報(債務負担分)	テレビを利用して、市の施策・事業をPRする。	市の重要施策やイベント情報などの市政情報を、市民に効果的に伝える手段は従来どおり維持しながら取り組むこととした。	80,018	76,146	-3,872
10				ホームページ管理システム更新事業(債務負担分)	市公式ホームページ管理システム機器のリース経費		3,491	3,523	32
11				重要施策PR事業	市の重要施策の広告を掲出し、市民等へのPRを図る。		43,680	43,680	0

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和元年度(2019)に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	平成30年度 (2018) 当初予算額 (千円)	令和元年度 (2019) 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
12				広報発信強化推進事業	若者層を中心に急速に普及しつつあるSNSを活用した広報を充実させ、市内外に対し、防災等生活に密着した情報や本市の魅力を積極的かつ効果的に発信することで、「住みよいまち北九州」のイメージ定着を目指す。	2017年度から開始した市公式SNS(フェイスブック・ツイッター・インスタグラム)を活用した情報発信を継続し、より多くの人に情報が届くよう、利用者のニーズの分析や拡散力のある投稿方法等の調査・研究、それに基づくコンテンツの充実を図る。また、2018年9月1日より運用を開始した市公式LINEの情報発信機能の充実と、利用者の拡大を図る。	3,080	6,197	3,117
13				広報業務管理事務	広報室庶務的経費	—	7,969	8,634	665
14				人権週間行事	人権研修等各種研修参加に要する経費	—	82	125	43
15				ホームページ管理システム機器更改事業(債務負担)	市公式ホームページ管理システム機器のリース経費	市ホームページで市政情報等を安定的に発信するための機器を継続利用する。	1,300	1,579	279
16			○	ホームページ管理システム追加事業	市公式ホームページ管理システム機器の構築及びアクセシビリティ支援ツール変更・システム改修経費	—	2,000		-2,000
17				ウェブ環境改善事業	公式ホームページが抱えている課題に対応し、効果的で効率的に情報を発信し、情報セキュリティに配慮したウェブ環境へと改善を図る。	市民(利用者)にとって分かりやすく、利用しやすいウェブサイトになるよう、環境改善に向けた取り組みを行う。	4,920	4,810	-110

令和元(2019)年度 課の事業一覧

組織名	広報室 広聴課		重点項目	・市民意識を踏まえた市政運営の推進に資するため、市政情報の提供を行うとともに市民意識を適宜、的確に把握する。 ・市民からの問合せ、相談、苦情等に適切に対応する。						
課長名	松嶋 義隆	コスト	事業費	R1(2019)年度当初予算額(A)	44,436 千円	人件費	目安の金額	課長	1	人
				H30(2018)年度当初予算額(B)	43,181 千円		係長	1	人	
				増減額(A-B)	1,255 千円		職員	4	人	
				51,500 千円						

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和元年度(2019)に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	平成30年度 (2018) 当初予算額 (千円)	令和元年度 (2019) 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				広聴事務事業	「市民意識調査」、「市政モニター」、「出前講演」、「法律人権相談」を通じて、市民意見を収集、把握し市政運営に反映させる。	行政への市民参画が大変重要となっているため、必要不可欠な市民意見・要望等を的確に収集、把握し市政運営に反映させると共に、各事業の更なるPRに努める。	7,131	7,271	140
2				広聴業務管理事務	広聴課業務の管理運営及び庁舎案内業務。		7,982	7,748	-234
3				北九州市コールセンター運営事業(債務負担)	市の施設案内や手続きなど市政情報や生活情報等を提供する。	コールセンターを利用する市民の満足度を維持しつつ、より効率的な運営を図るため、受託業者への市政情報の積極的提供等を含め連携強化を図る。	25,545	24,832	-713
4				北九州市コールセンター運営事業			1,983	1,735	-248
5			○	「市民のこえ」統計情報システム	電話、手紙等で寄せられる「市民のこえ」をデータベース化するとともに、各種の統計作成検索等の簡素化を図る。	—	540	-540	
6			○	<新>北九州市総合コールセンター運営事業	市政情報や生活情報を提供するとともに区役所電話交換業務を行う。	2020年のコールセンター運営業務と区役所電話交換業務を一本化する総合コールセンターの開設に向けた準備を行う。		2,850	2,850